

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



四季を通じて一番こころ
華やく桜の季節も過ぎ、
早くも葉桜の頃になりました。
今年は、晴天の後、曇り、

雨、強風、更に雷・・・と目まぐるしく変わる天候に
桜の花も振り回されたようですが、それにもめげず
美しい姿を見せてくれました。
皆さんも各地でお花見を楽しまれたことでしょう。

桜が散ってしまうと何だか少し寂しい気持ちになり
ますが、4月は入園・入学、また会社では新入社員を
迎え、新しい年度が始まります。
気分を一新し、今月も元気に過ごしましょう。
花冷えにはくれぐれもご注意くださいね。



では今月も、大切な家づくりをご一緒している方の
紹介をさせていただきます。

今回は**サンクスコーポレーション**さん。

住宅には欠かせない窓のガラス・サッシ・更にエク
ステリアの販売、施工を手掛けている会社です。
皆さんのお住まいでも必ずどこかでお世話になっ
ているはずですね。

当社を担当くださっているのは、世田谷支店長の
渡辺さん。東京都江東区のご出身です。

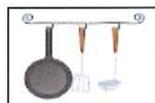


モットーは、
「相手の立場になって物事
を考え、人と人との出会い
を大切に」 とのこと。

渡辺さんのご趣味は、旅行と運動。
体を動かすことがお好きで、ジム通い
や**武道(空手)**で汗を流し気分はいつも
爽快！



ご家族は、奥様とお嬢さんお2人。
唯一の男性で、ご自宅では小さくなっている(?)
そうですが、時には、ご家族のために手料理を作り、
皆から「美味しい!!」と言って
もらえるのが嬉しいという優しい
お父さんです。
これからも、よろしくお願ひいたします。



[窓のプロからひと言]

窓ガラス「真空ガラス・スペーシア」
断熱性能が1枚ガラスの約4倍という優れたもの。
窓ガラスの結露にお悩みの方は、是非ご相談くださ
い。

「花まつり」

4月8日、お釈迦様の生誕を祝う日です。
私たち一人一人のかけがえのない生命の尊さを思
い、幸せを願う日でもあります。
目を開いて見渡せば、どの生命もみな光り輝いて
いるという意味の「天上天下唯我独尊」
かけがえのない生命を輝かせるために、明るく楽
しく、仲良く生きることを実践しなければいけま
せんね。
この日、各地のお寺ではお釈迦様を安置した御堂
を花で飾り、甘茶を注ぐ花まつりが催されます。
これは、お釈迦様がお生まれになった時、甘〜い
香りの雨が降り、それを産湯に使われた、という
伝説がその由来です。

時は春。
命の芽吹く季節に一人一人手を合わせ
生命の尊さに思いをはせましょう。



最高のおにぎり



この春から、進入学や転勤などで引っ越しをされる方も多いことでしょう。

住み慣れた場所を離れるのは寂しいものですが、また新しい出会いもあり・・・心躍ります。

今回は、大学を卒業し就職が決まった社会人1年生のお話を紹介します。

俺は、卒業後新しい会社に勤務するため、今まで一人暮らしをしていたアパートを引っ越すことになった。

その当日、友人数人と、電車で1時間半ぐらい離れた実家から姉が手伝いに来てくれたのだが、なぜか姉はデカイ荷物を持ってきた。

「???'」と思いつつも作業を開始し、昼飯時になった。

近くにコンビニもなく、食べ物屋に行くのも大変な田舎のことだったが、俺はみんなの手前、見栄を張って、仕出し屋に寿司の出前を頼んでおいた。



友人らには大好評。

みんなの協力の甲斐があり、夕方前には無事に引越し終了!

友人らも帰って行った。

そして、最後まで残っていてくれた姉も例のデカイ荷物を持ったまま帰ろうとする。

「あれ、そんなデカイ荷物を又持って帰るの?

引っ越し祝いかなんかにじゃなかったの?」と聞いても、ただ言葉を濁すばかりの姉。

じれったくなって無理やり荷物を奪い取り、中身を見ると、大量のおにぎりが入っていた。

「引っ越しで台所も使えないし、みんな、お昼に食べるものがないだろうと思って持ってきたんだけど、すごいお寿司とかが出てきたから、出しにくくなっちゃった・・・」と恥ずかしそうに苦笑する姉。

俺は泣きそうになった。

あんなたくさんのおにぎりを作り、重い荷物をわざわざ1時間半もかけて電車で揺られ、持ってきてくれた姉。



ごめん。

もちろん、そのおにぎりは全部引き取って、ひとつずつラップでくるんで冷凍保存し、1週間かけて全部食べた。

あんなにうまいおにぎりは初めてだった。

ありがとう・・・。

「編集後記」

ピカピカのランドセルを背負う新小学1年生。まだ体になじんでいない新しいスーツに身を包む新社会人1年生。

どちらも少し緊張した面持ちですが、春4月は、新しい門出となる月です。

初めて体験することも多いことでしょう。

不安? でも大丈夫! 楽しいこと、嬉しいことに会う機会も、きっとたくさんあるはず。

もしも辛い時は、見守っていてくれる人が周囲にいっぱいいることを忘れないでください。

1日も早く新しい環境に慣れて、それぞれの場で輝くことを願っています。頑張って!!

今月もお読みいただき有難うございます。

ご意見・ご感想をお聞かせください。



編集責任者

渡辺 田鶴子